

年末年始の自動車盗難対策について

～茨城県警察からのお知らせ～

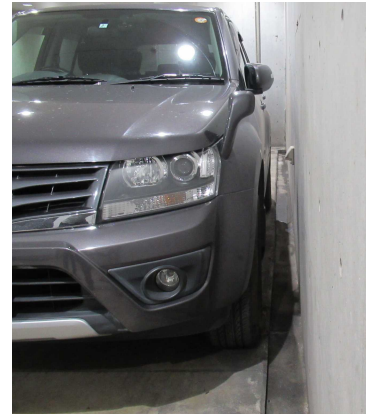
年末年始の長期休業により、不在になる事業所の自動車を狙う犯人が増えてきますので、複数の防犯対策をお願いいたします。

1 狙われる車種とその対策

(ア) 乗用車はSUV, RV, 高級車が狙われる。

11月ころから、CANインベーターという新手法で、製造の年式が比較的新しいランドクルーザー、C-HR等のSUV車やレクサス等の高級車が盗まれています。

この手口は車の左側から特殊な機器を接続し、ドアロックの解錠やエンジンを始動させ車を盗むことから、個別的な対策として、車の左側面に人が入れないよう壁際に駐車することや強固なハンドルロックの装着が効果的です。



左側面を壁際に駐車

※ 従業員の方々の私用車も被害に遭わないよう周知をお願いします。

(イ) 貨物車は10年以上経過した年式が狙われる。

貨物車の盗難被害は10年以上経過したものがほとんどです。事務所敷地内からの被害が最も多いことから、長期休業する年末年始は特に注意が必要です。

個別的な対策としては、エンジンキーとは別にエンジンを制動させるスイッチ（以下「隠しスイッチ」という。）の施工が有効です。隠しスイッチはトラックディーラー等で施工できます。

2 基本的な対策

様々な手口から自動車を守るには、複数の対策が必要です。

(1) 自動車の鍵を頑丈な金庫内で保管する。

事務所内に侵入し、車の鍵を持ちだして、複数台の車を盗んでいく事例が過去には発生しています。長期休業中における車の鍵は、壊されにくい頑丈な金庫等で保管しましょう。

(2) 駐車・保管場所の門扉の施錠とバリケードの設置

通常の高圧錠やチェーンは切断されます。切断が困難な錠等で施錠をし、タイヤロック等を装着した複数台の車で出入口を防ぎましょう。

また、鍵のかかる倉庫等があれば、被害に遭いやすい車を入庫しましょう。

(3) 自動車の確実な施錠と盗難防止資機材の活用

自動車を確実に施錠した上でハンドルロック等の盗難防止資機材の装着や、取付けである隠しスイッチの活用を忘れずに行いましょう。

※ 新たな年の仕事を、笑顔で開始できるよう防犯対策のご協力をお願いします。